

証券コード：9412

株式会社スカパーＪＳＡＴホールディングス



2025年3月期 第1四半期

決算説明会

2024年8月7日

将来の見通しに関する記述

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制等に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害、新型感染症等による事業継続に関するリスク

宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

メディア事業

- 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

2025年 3 月期 第 1 四半期連結業績概要

連結純利益*は50億円で着地、通期予想180億円に対し進捗率は28%
通期予想の確実な達成に向け順調なスタート

*以下、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「連結純利益」と記載しております。

営業利益は1Qにおける過去最高74億円を達成
宇宙事業は新領域スペースインテリジェンス事業が着実に拡大
メディア事業はオペレーション効率化が奏功

JSAT-31関連600億円投資、Space Compass24億円出資決定
2Q以降も積極的な投資を実行

連結業績概況

- 連結純利益は50億円で着地、通期予想180億円に対し進捗率は28%
通期予想の確実な達成に向け順調なスタート

(億円)	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減率	2024年度 通期業績予想	通期予想 進捗率
営業収益	300	305	+1.6%	1,233	24.7%
営業利益	69	74	+7.4%	258	28.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50	50	+0.9%	180	27.9%
EBITDA*	126	126	△0.1%	460	27.4%

*EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息。

■ 4 K放送終了に伴う減収により減益するも、スペースインテリジェンス事業は着実に拡大

(億円)	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減	増減要因
営業収益*	154	157	+3	(営業収益) スペースインテリジェンス事業 + 5 (画像販売増加等) グローバル・モバイル分野 + 6 (北米子会社収益増等) 放送トラポン収入の減少△7 (営業費用) 北米子会社営業費用の増加： + 3 億円
営業費用	98	102	+ 4	
営業利益*	57	55	△2	
セグメント利益**	40	37	△3	

*セグメント間の内部取引を含む
**セグメント利益は「純利益」ベースの数値

- 4K放送終了やオペレーションの効率化の費用減により増益
- 光再送信サービス接続世帯数は順調に増加し、FTTH事業収入が増加

(億円)	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減	増減要因
営業収益*	170	164	△5	(営業収益) 視聴料・業務手数料・基本料収入の減少△6億円 FTTH事業収入の増加+1億円
営業費用	155	143	△12	(営業費用) コンテンツ費の減少△2億円 衛星回線料等の減少△6億円 オペレーションの効率化△4 (デジタルシフト、減価償却費)
営業利益*	15	21	+6	
セグメント利益**	11	15	+4	

*セグメント間の内部取引を含む
**セグメント利益は「純利益」ベースの数値

2030年に向けて

成長投資

■ 成長戦略の実行として将来の収益貢献に繋がる先行投資を積極的に実行

(億円)

FY2024計画 **330**億円

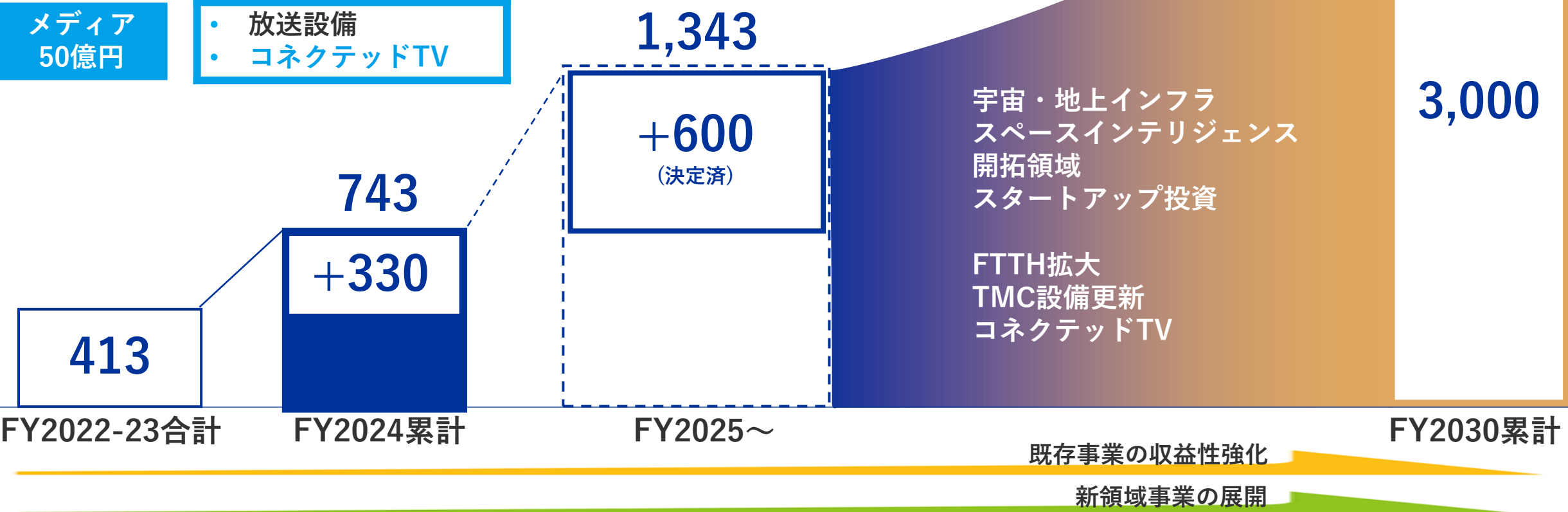
宇宙
280億円

- 衛星：JSAT-31、Superbird-9
- 新領域：Space Compass、スペースインテリジェンス
- 地上局設備、拠点拡張

メディア
50億円

- 放送設備
- コネクテッドTV

2030年
当期連結純利益目標
250億円超



すべての空間を対象とした革新的な通信ネットワーク及び地球規模のデータ収集ネットワークを構築し、超スマート社会の実現に貢献する



2030年セグメント
利益目標

210億円

安全保障

防災

スマート
シティ

スマート
農業

自動運転

その他
第1-3産業

政府

自治体

建設

農業

運輸

医療

Universal NTNの実現に向けて

大容量新衛星・通信衛星「JSAT-31」 Thales Alenia Spaceから調達

- 2027年打ち上げ予定
- 最先端技術を採用したフルデジタル衛星
軌道上で衛星リソースを効率的に変更可能
- 革新的な次世代通信サービスを提供
拡大する衛星通信需要に対応

<JSAT-31概要>

衛星バス	Thales Alenia Space製 Space INSPIRE platform
周波数帯域	Ku、Kaバンド
主要カバレッジ	日本、東南アジア、オーストラリア ニュージーランド、太平洋諸島
寿命	15年以上



JSAT-31 © Thales Alenia Space/E.Briot

通信衛星JSAT-31のイメージ

宇宙統合コンピューティング・ネットワークの実現に向けて

Space CompassとNTTドコモ AALTO HAPS、エアバス・ディフェンス & スペースと資本業務提携

- AALTO HAPSに対し最大1億ドルを出資
- 空、海上、山間部における
端末との高速大容量・低遅延の直接通信を実現
- 2026年国内サービス提供開始、
新たな成層圏プラットフォームの確立を目指す



©AALTO HAPS Ltd.

AALTO HAPS Zephyrのイメージ

スペースインテリジェンス事業のバリューチェーン

SPACE

スペースインテリジェンス事業

衛星製造
オペレーション

地球局・データ

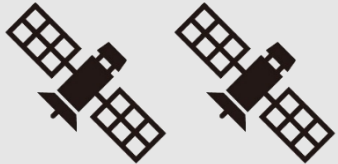
VAR (Value-Added-Reseller)

エンド
ユーザー



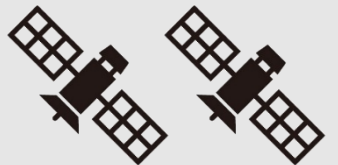
パートナーシップ推進・事業領域拡大

地球観測衛星



光学

SAR



電波監視 Hyperspectral



データ収集
データ伝送



AI 技術



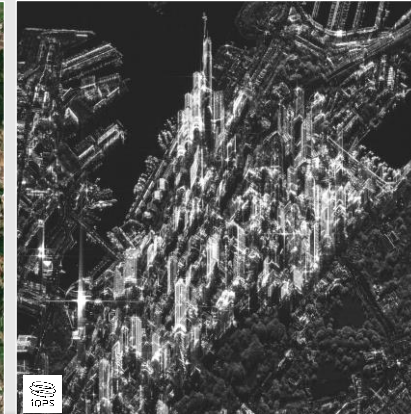
データベース



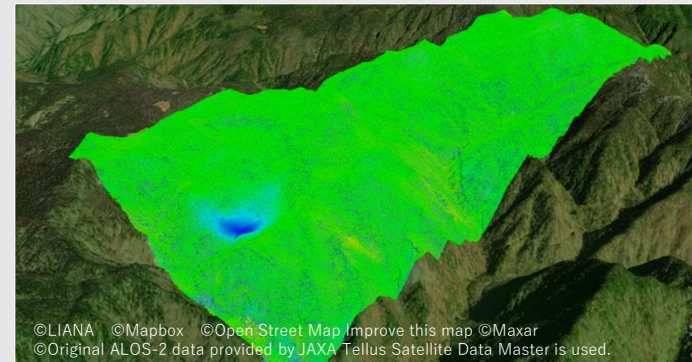
外部データ

天気, 経済, 交通
SNS情報など

画像・データ



アプリケーション解析・分析



政府
公共事業
民間企業



人と人、企業、社会をつなぐプラットフォームとして
多様で創造性豊かな社会の実現に貢献する

「放送＋配信＋リアル/バーチャル」でファンの体験を拡張

光アライアンス

光再送信／CATVパススルー

ライブ・録画／基幹商品

放送

多様なコンテンツ
(スポーツ&エンタメ)

イベント・グッズ
／web3

リアル
／バーチャル体験

ライブ・VOD
ジャンル商品

配信

リアル
／バーチャル



ファン

コネクテッドTV

ドングル／広告PF構築

2030年
セグメント
利益目標

50億円

コールセンター

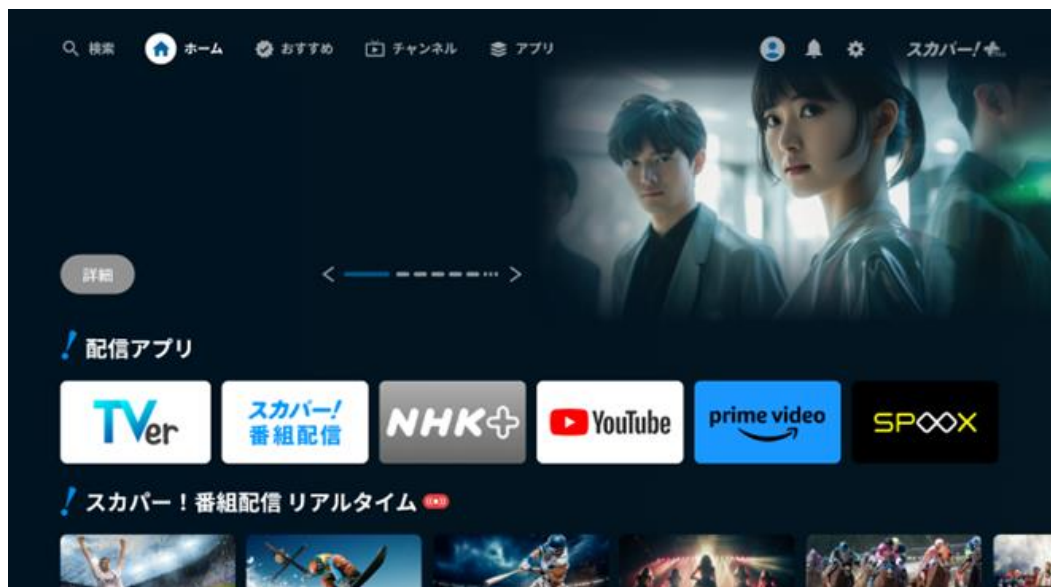
東京メディアセンター

事業基盤

メディア
ソリューション

メディアHUBクラウド／統合マスター
／コンテンツデータベース

■ 新開発の専用デバイスをテレビへ接続、スカパー！番組配信のみならず多彩な動画配信サービスを提供



動画配信サービスを横断してコンテンツの視聴・検索が可能
アニメやドラマなど、同一シリーズ内の番組を、配信サービス横断で表示
ユーザーの利便性向上を実現



専用デバイス
スカパー！+ネットスティック



- ユーザーの視聴データやコンテンツデータを集積
番組レコメンドによる顧客体験向上のほか、
デジタルマーケティング分野にも展開
- 10月より放送契約者向け2万名にモニター向け
サービス開始

ブンデスリーガジャパンツアー2024開催

MEDIA

放送/配信

リアル/バーチャル

- ブンデスリーガ昨シーズン2位の強豪 VfBシュトゥットガルトを招聘
- 2試合開催に合計約3万人来場、生放送・LIVE配信実施
- 世界トップクラスの試合を提供、リアル体験で地方のサッカーファンを掘り起こし



7/28(日) 京都サンガF.C. @サンガスタジアム by KYOCERA



8/1(木) サンフレッチェ広島 @エディオンピースウイング広島

- 特別ゲストを招いたスタジアムツアーに加入者様をご招待する企画やweb3サービス「スカパー！投票」を利用した「サッカー試合結果予想企画」を実施

スカパー・ピクチャーズの出資第1作目アニメ化決定



MEDIA

開拓領域



「ち。 —地球の運動について—」

NHK総合で2024年10月にTVアニメ放送予定

■ 今後もアニメを中心としたグローバルIPビジネス*を展開

*映像コンテンツの企画・製作投資・販売および周辺事業

■ さらに3つのアニメ作品を製作着工中

【作品介绍】 第26回手塚治虫文化賞のマンガ大賞ほか、数々の賞を席卷。
若き天才作家魚豊(うおと)が世に放つ、
地動説を証明することに自らの信念と命を懸けた者たちの物語

【原作】 魚豊「ち。 —地球の運動について—」
(小学館「ビッグスピリッツコミックス」刊)

【キャスト】 ラファウ：坂本真綾、ノヴァク：津田健次郎、フベルト：速水奨

【スタッフ】 アニメーション制作：マッドハウス

未知の大陸、生物、物質。
進化の歴史とは、未知との遭遇の歴史だ。
未知へひとたび飛びこめば、
想像をこえた景色が広がっている。
好奇心にあふれた仲間が集まる。
努力を、努力と忘れてしまう場所。
私たちが魅入られた未知は、宇宙。
誰かを笑顔にする、誰かの安全を守る、
新たな価値を見出してきた。
そしてまだ1%も探れていない。
残りの99%、
この地上から宇宙へ広がる空間で、
世界が驚くビジネスを。
見たこともないエンターテインメントを。
人工衛星たちと共に。

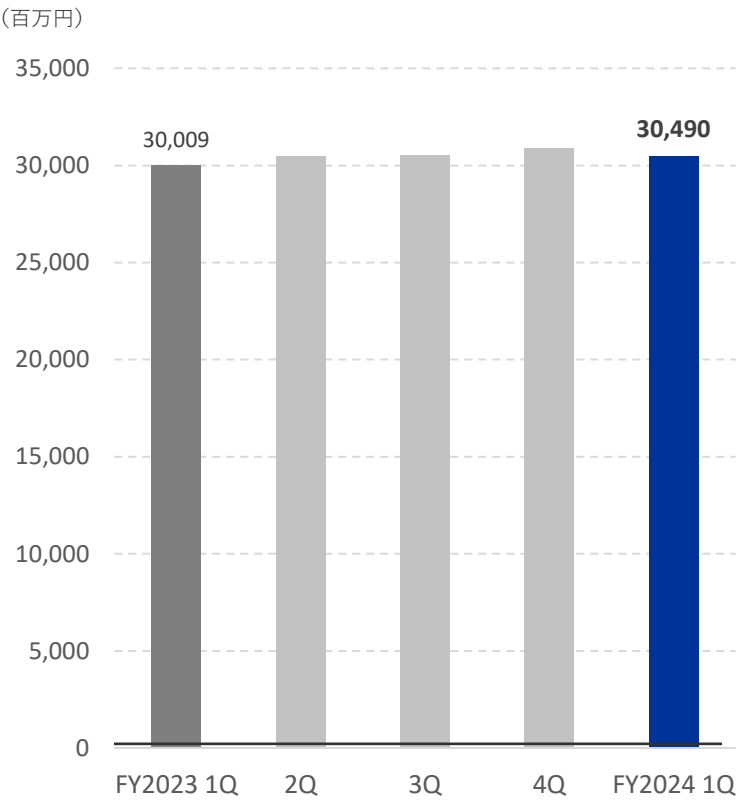
未知を、 価値に。

宇宙実業社
スカパーJSAT

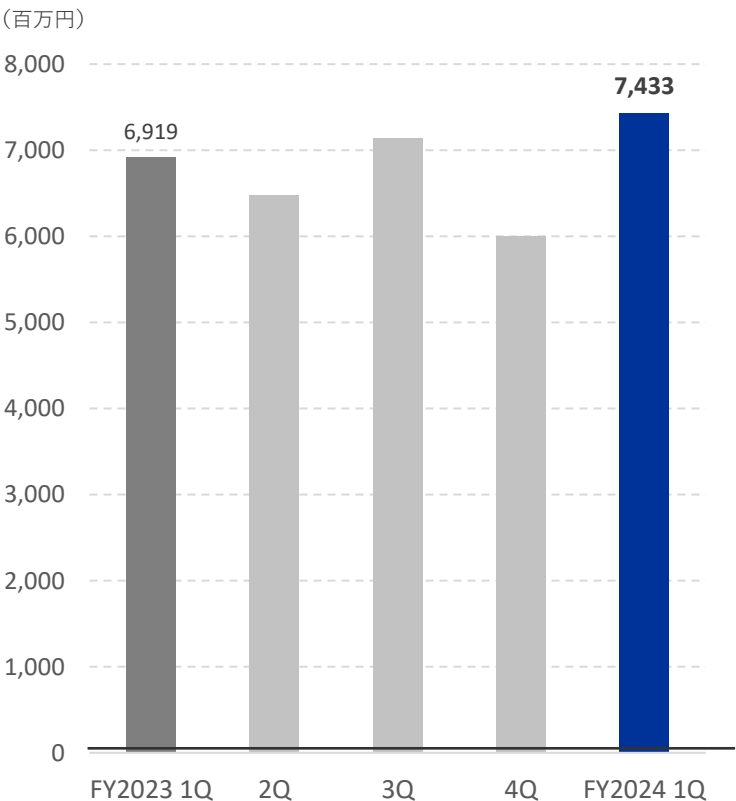
参考資料

連結業績推移 (FY2023 1Q - FY2024 1Q)

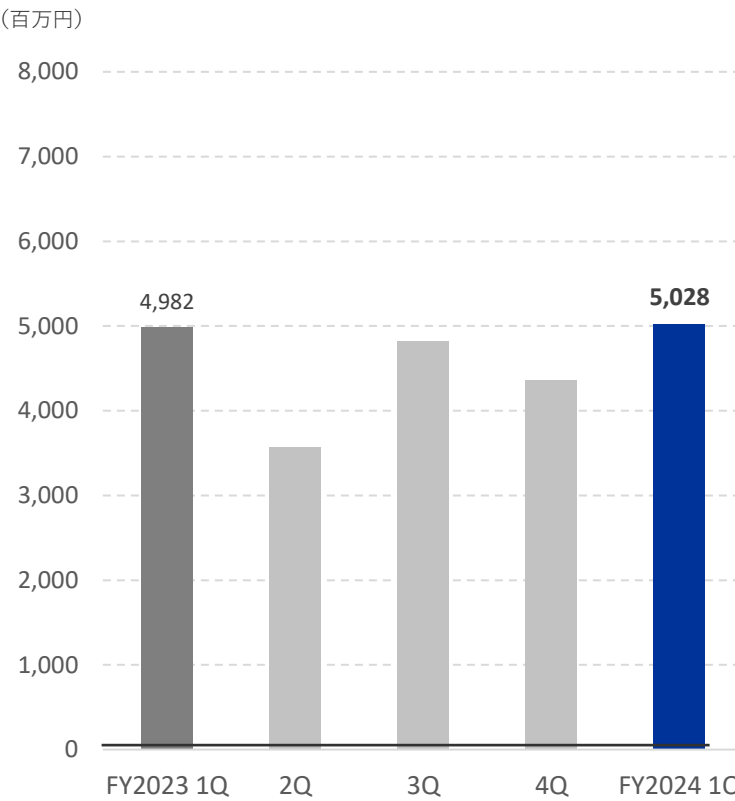
営業収益



営業利益



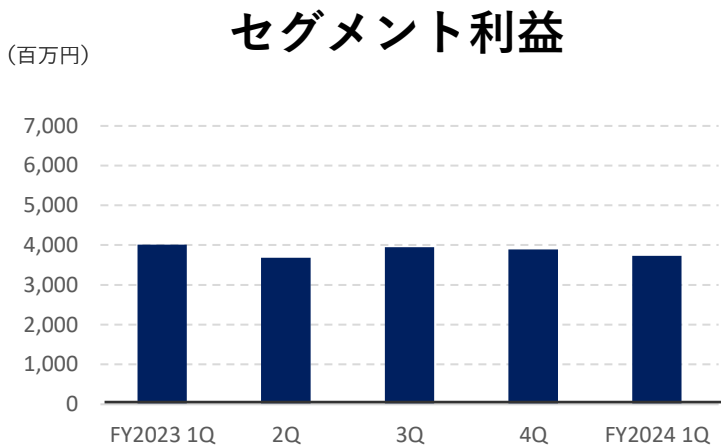
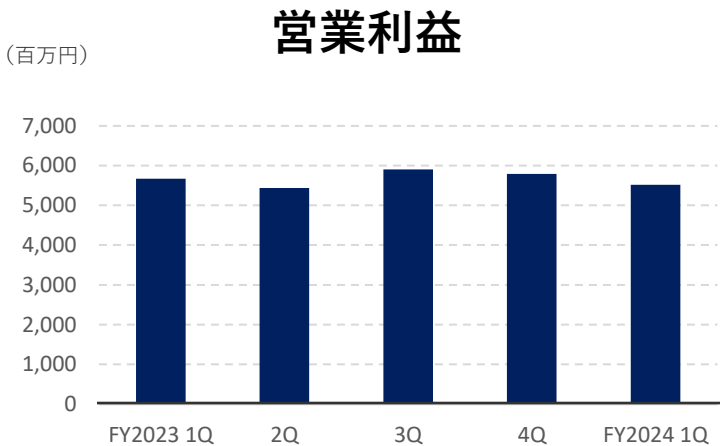
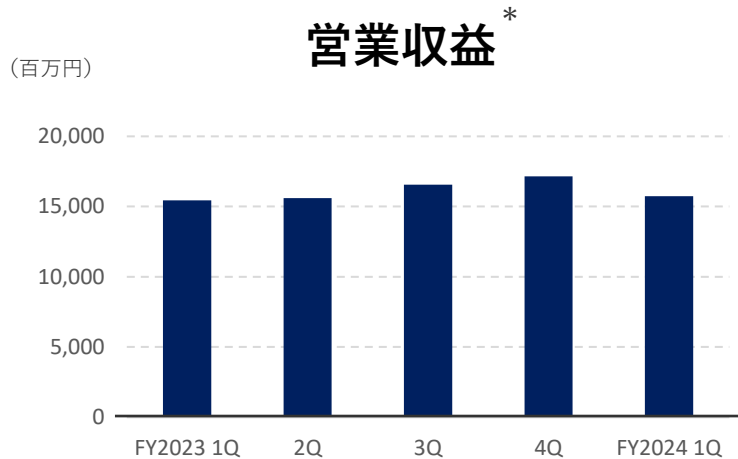
連結純利益



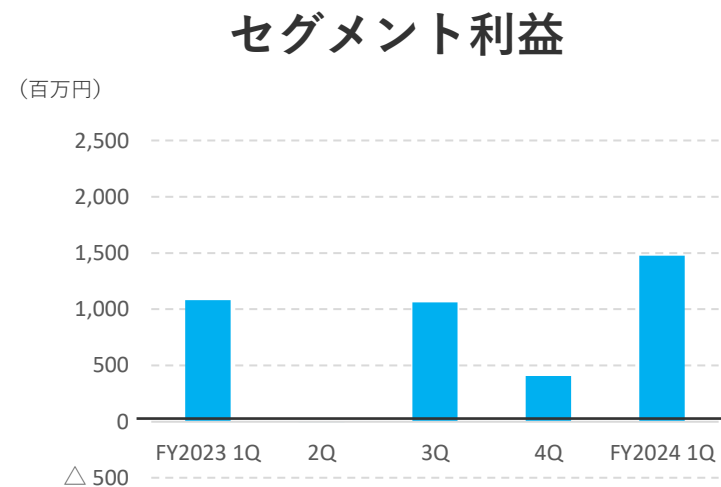
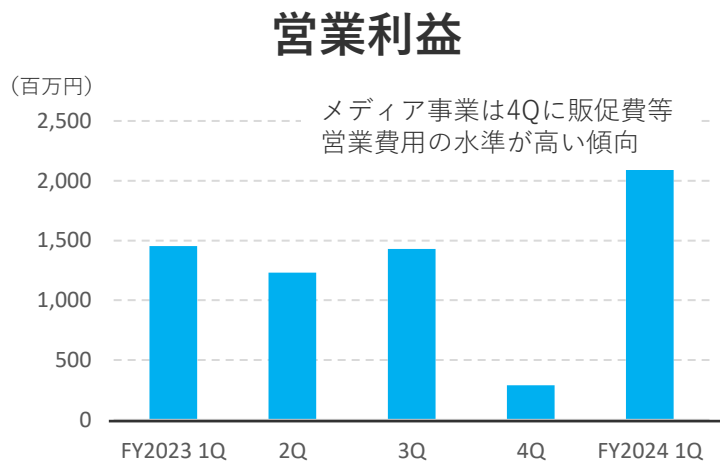
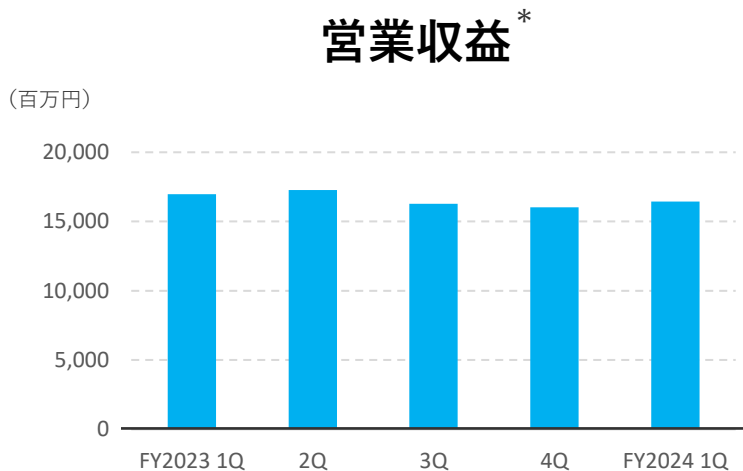
セグメント別四半期業績 (FY2023 1Q - FY2024 1Q)

宇宙事業

* 各数値はセグメント間の内部取引を含む。



メディア事業



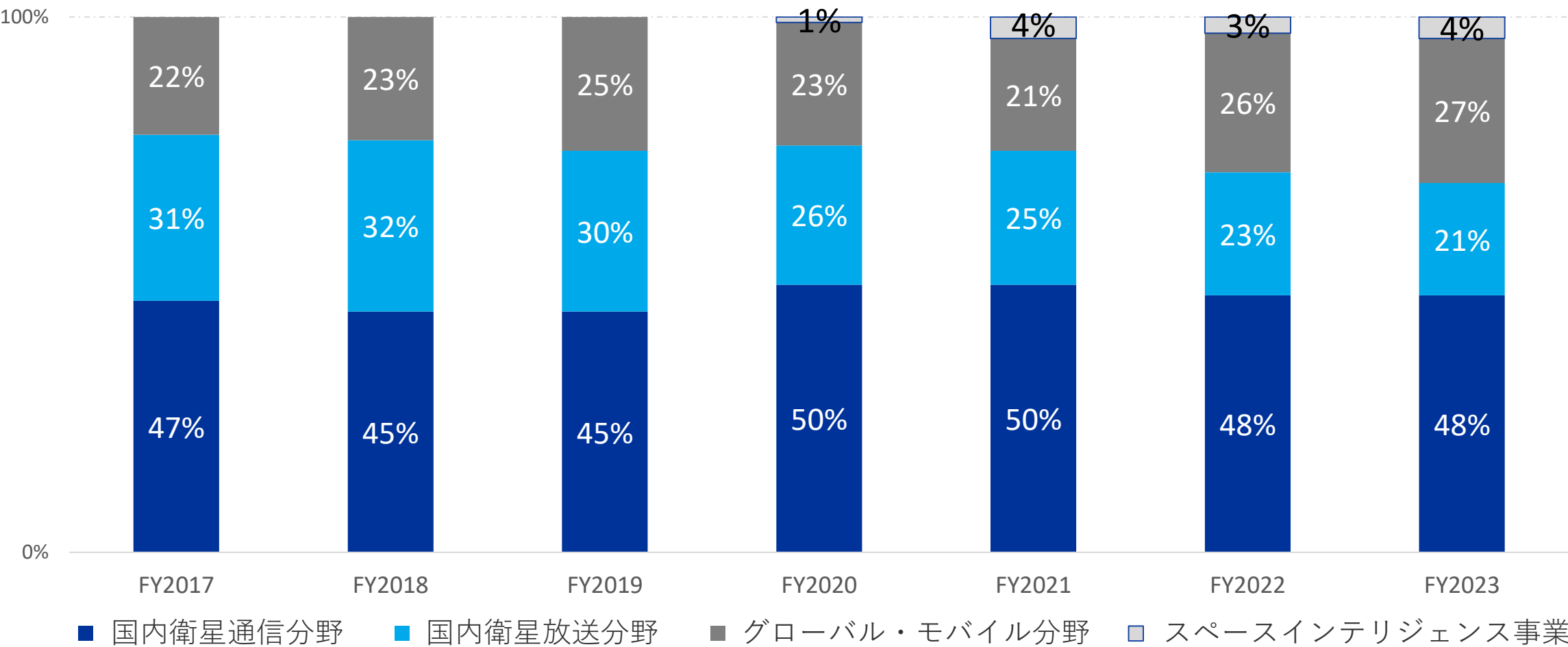
セグメント別四半期業績 (FY2023 1Q - FY2024 1Q)

対前年同四半期比較

(百万円)

	FY2023					FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q
営業収益	30,009	30,488	30,523	30,850	121,872	30,490
宇宙事業	15,445	15,593	16,563	17,146	64,749	15,725
メディア事業	16,965	17,265	16,284	16,013	66,528	16,431
消去又は全社	△2,401	△2,370	△2,324	△2,309	△9,405	△1,666
営業利益	6,919	6,482	7,140	6,003	26,545	7,433
宇宙事業	5,670	5,433	5,902	5,792	22,798	5,516
メディア事業	1,453	1,231	1,428	290	4,402	2,124
消去又は全社	△203	△181	△190	△78	△655	△207
セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益)	4,982	3,573	4,820	4,362	17,739	5,028
宇宙事業	4,008	3,680	3,949	3,893	15,532	3,728
メディア事業	1,081	△1	1,061	406	2,548	1,475
消去又は全社	△107	△105	△190	62	△341	△175

宇宙事業 営業収益構成比

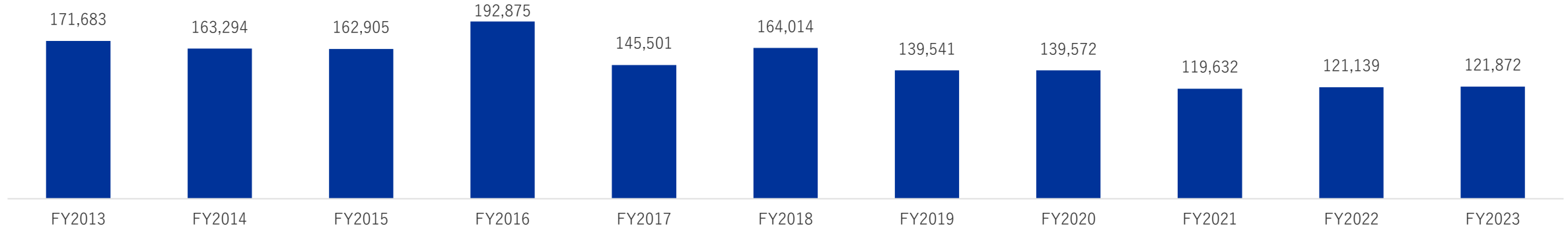


※2018年度の防衛省向け通信衛星売却の影響を除く
※2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用
※2021年度の構成比は、画像販売収入の一部を国内から新規事業領域に組み替えて再計算

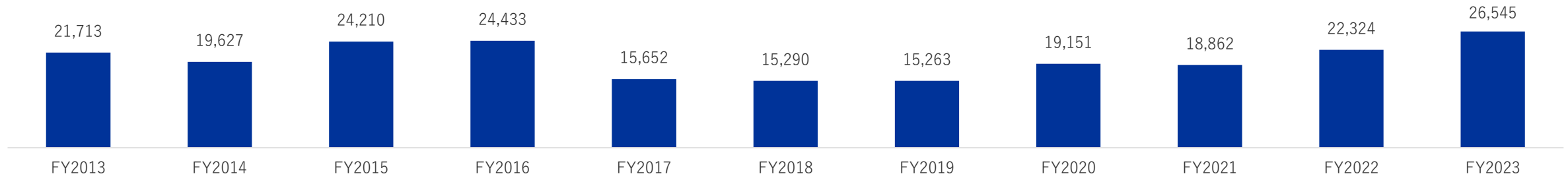
10年連結業績データ (FY2013 - FY2023)

営業収益※

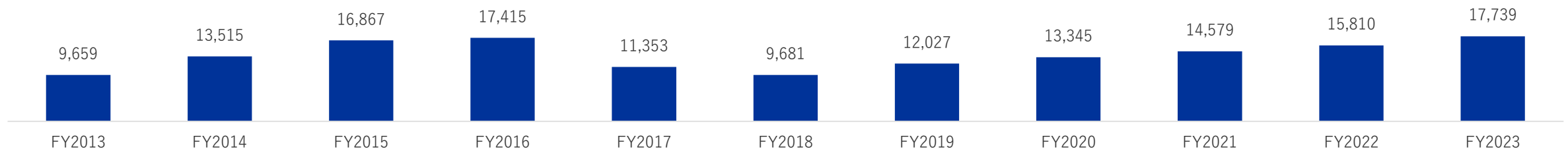
※2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用



営業利益



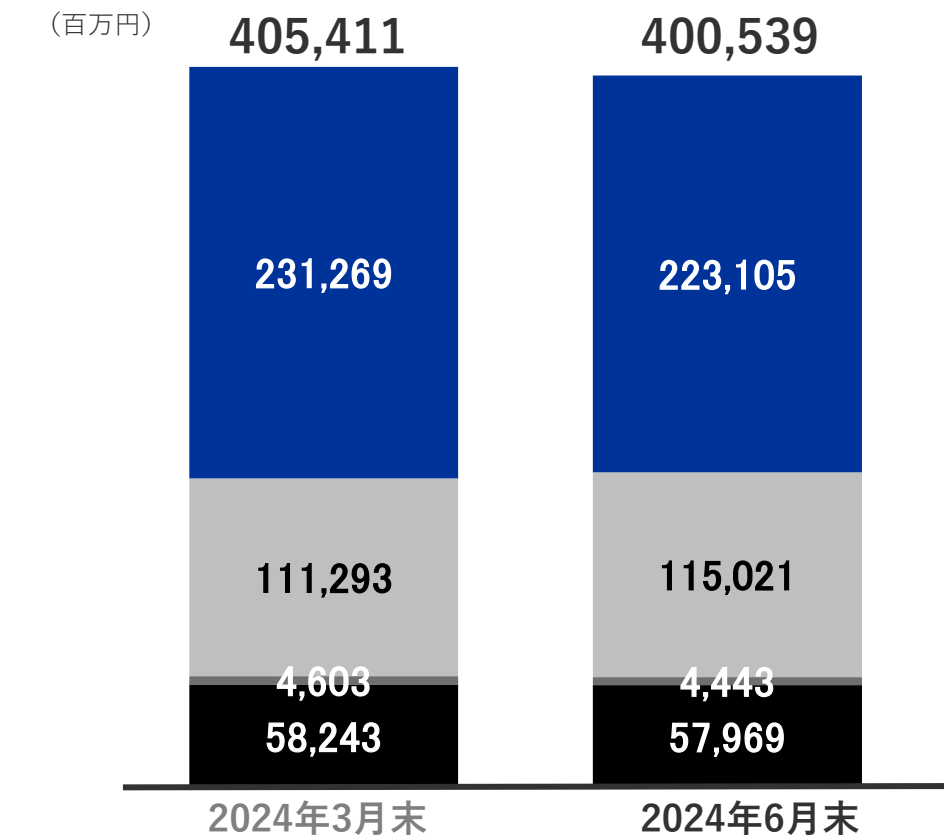
親会社株主に帰属する当期純利益



2016年度及び2018年度に防衛省向け通信衛星売却の影響を含む

連結貸借対照表

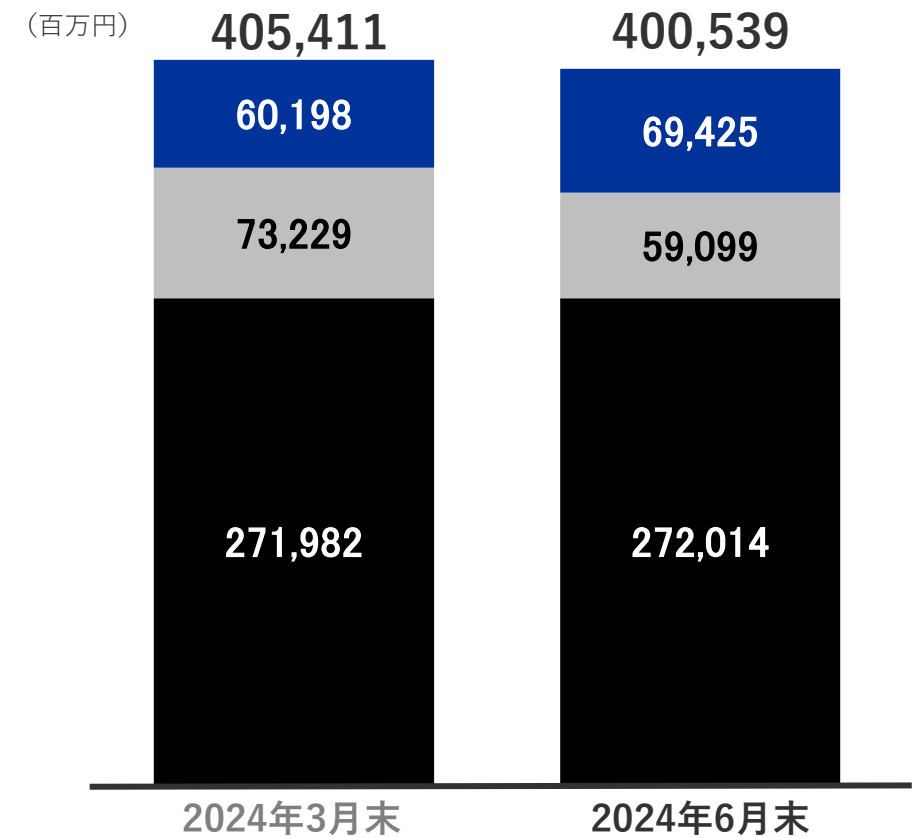
資 産



流動資産 有形固定資産 無形固定資産 投資その他資産

負債・純資産

自己資本比率： 66.7% ➡ 67.4%



流動負債 固定負債 純資産

連結キャッシュ・フロー

(百万円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,013	14,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,402	△11,268
フリー・キャッシュフロー (*1)	△389	2,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,407	△7,228
現金及び現金同等物の四半期末残高(a)	100,228	110,123
有利子負債期末残高 (*2) (b)	70,590	62,430
純有利子負債期末残高 (b)－(a)	△29,637	△57,693

*1. 営業活動によるキャッシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー

*2. 借入金＋無担保社債

主要指標（メディア事業）

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	2024年度 加入目標
新規（IC数：万件）	13.3	13.5	51.1
純増数（IC数：万件）	△1.2	△1.1	△15.0
（スカパー！）	（0.1）	（0.2）	（△8.7）
（スカパー！プレミアムサービス）	（△1.2）	（△1.3）	（△5.9）
（スカパー！プレミアムサービス光）	（△0.1）	（△0.1）	（△0.5）
累計加入件数（IC数：万件）	286.3	272.9	259.1
累計契約者数（契約者数：万件）	225.0	212.4	199.6
光再送信サービス接続世帯数（万件）	266.1	277.5	283.3
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	3,352	3,400	-
スカパー！プレミアムサービス	3,528	3,533	
スカパー！プレミアムサービス光	5,016	4,978	

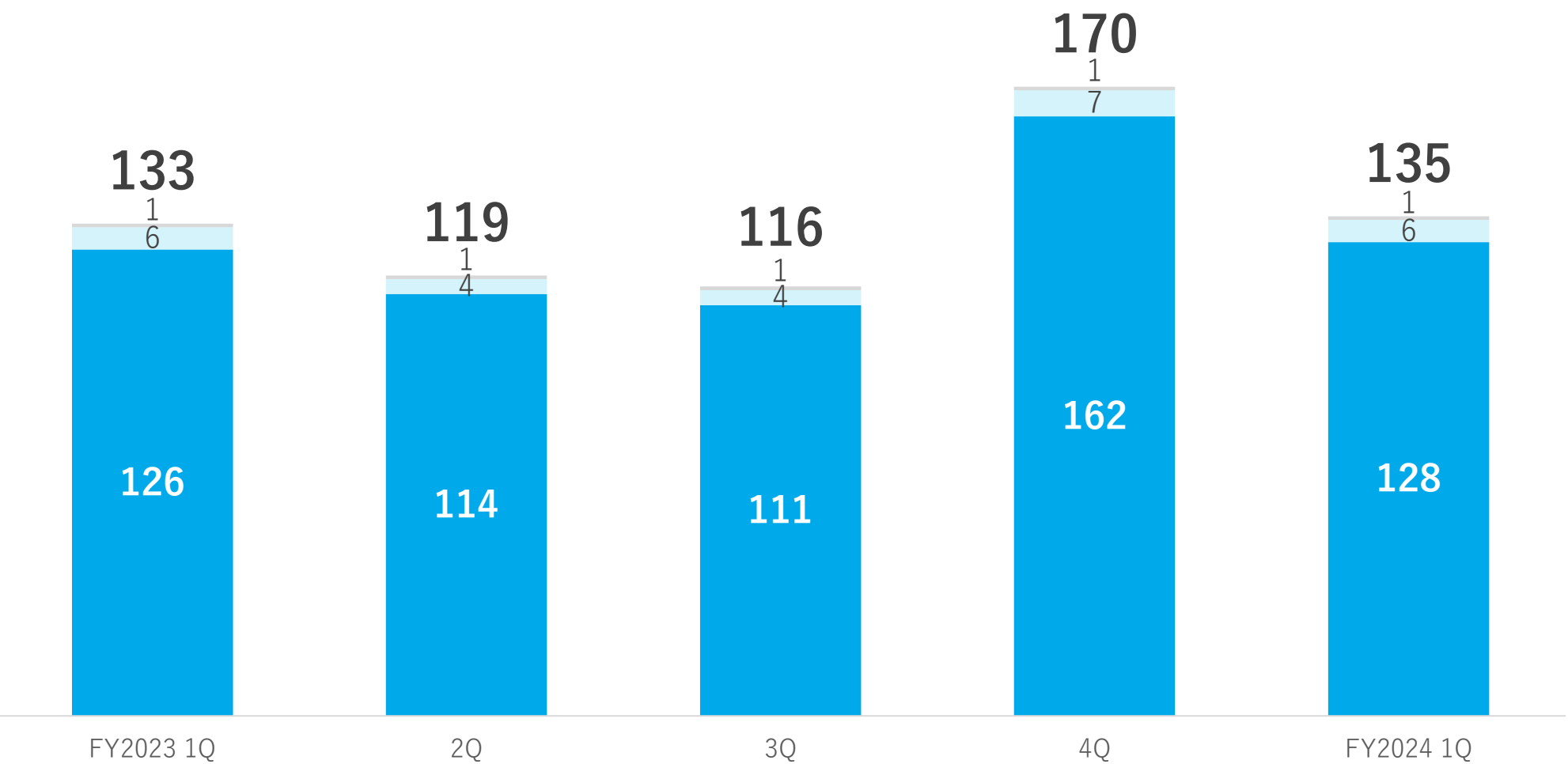
新規加入件数の推移（IC数）

(千件)

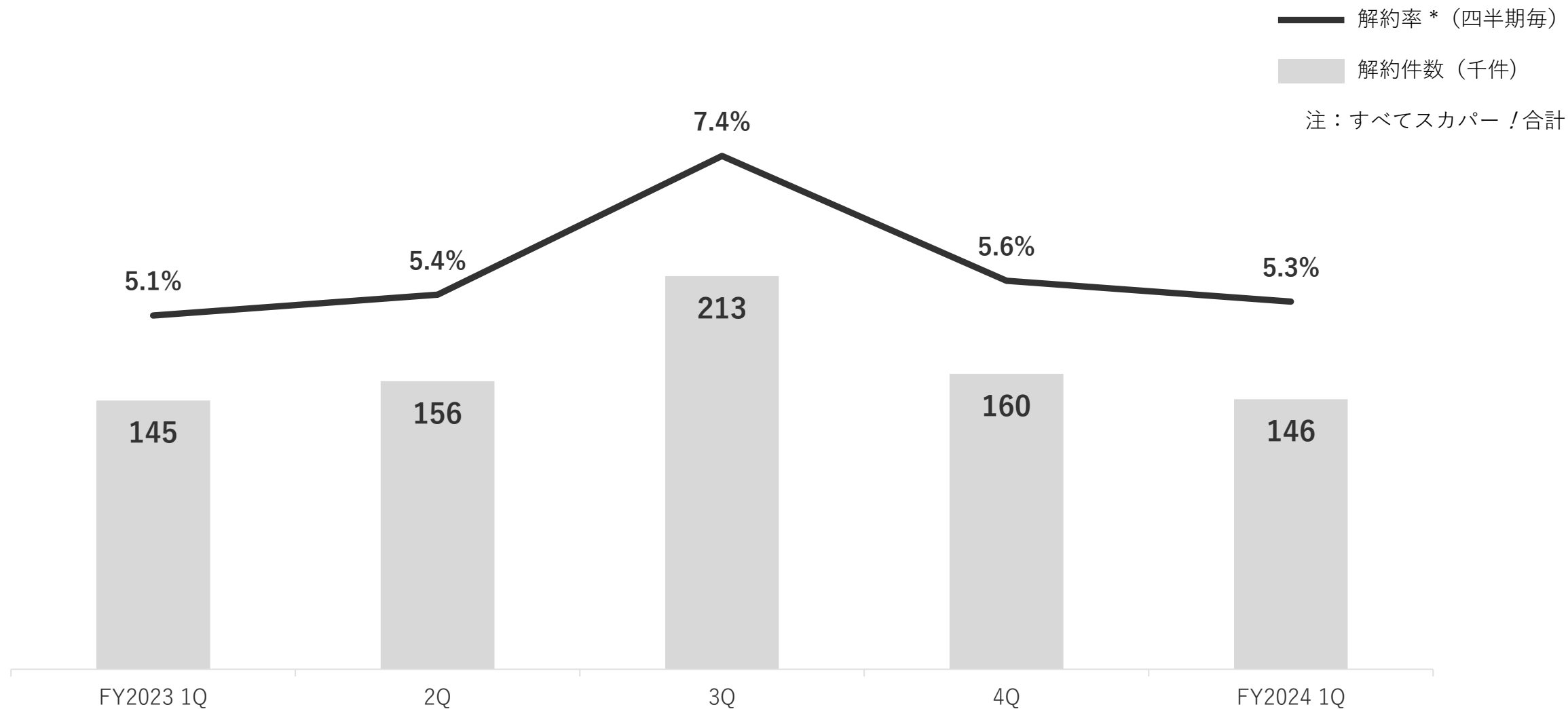
スカパー！
プレミアムサービス 光

スカパー！
プレミアムサービス

スカパー！

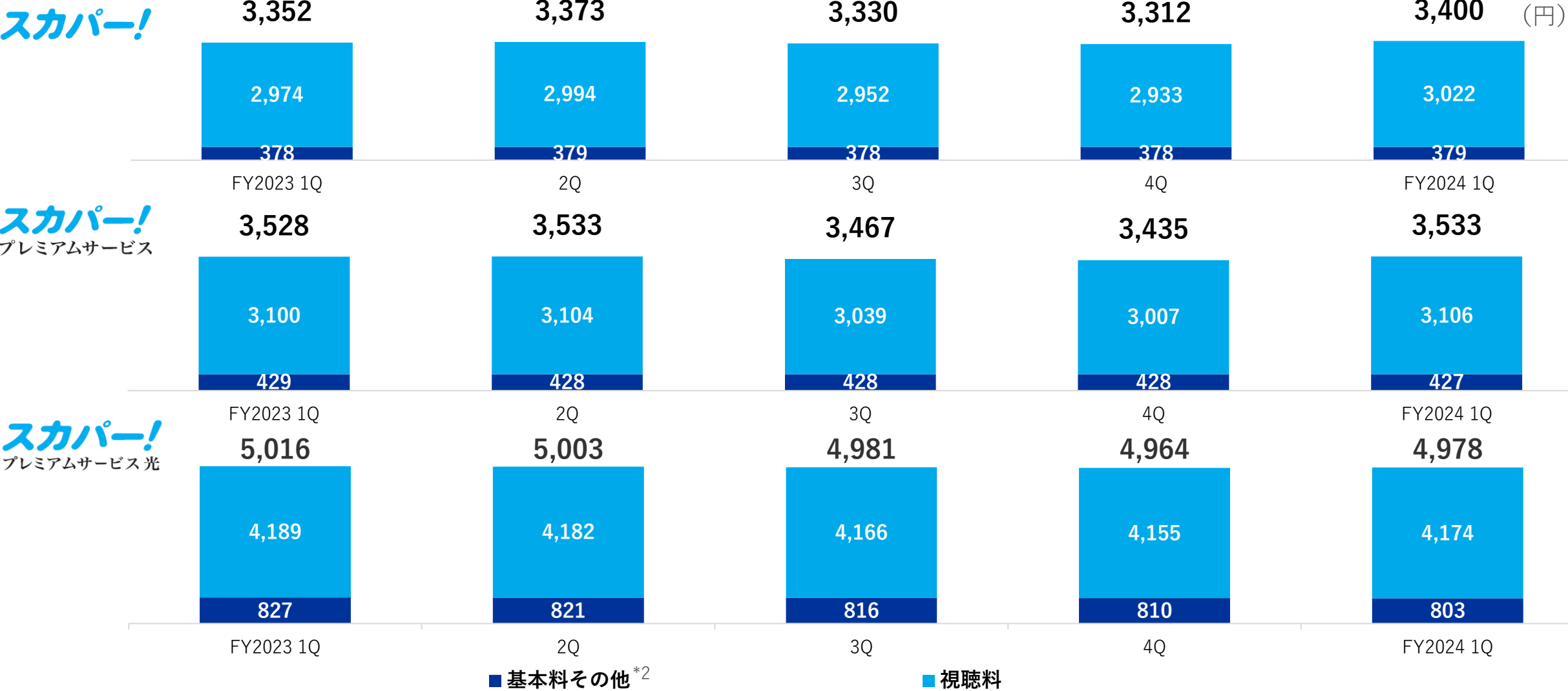


解約率の推移（IC数）



* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

契約者支払単価^{*1}

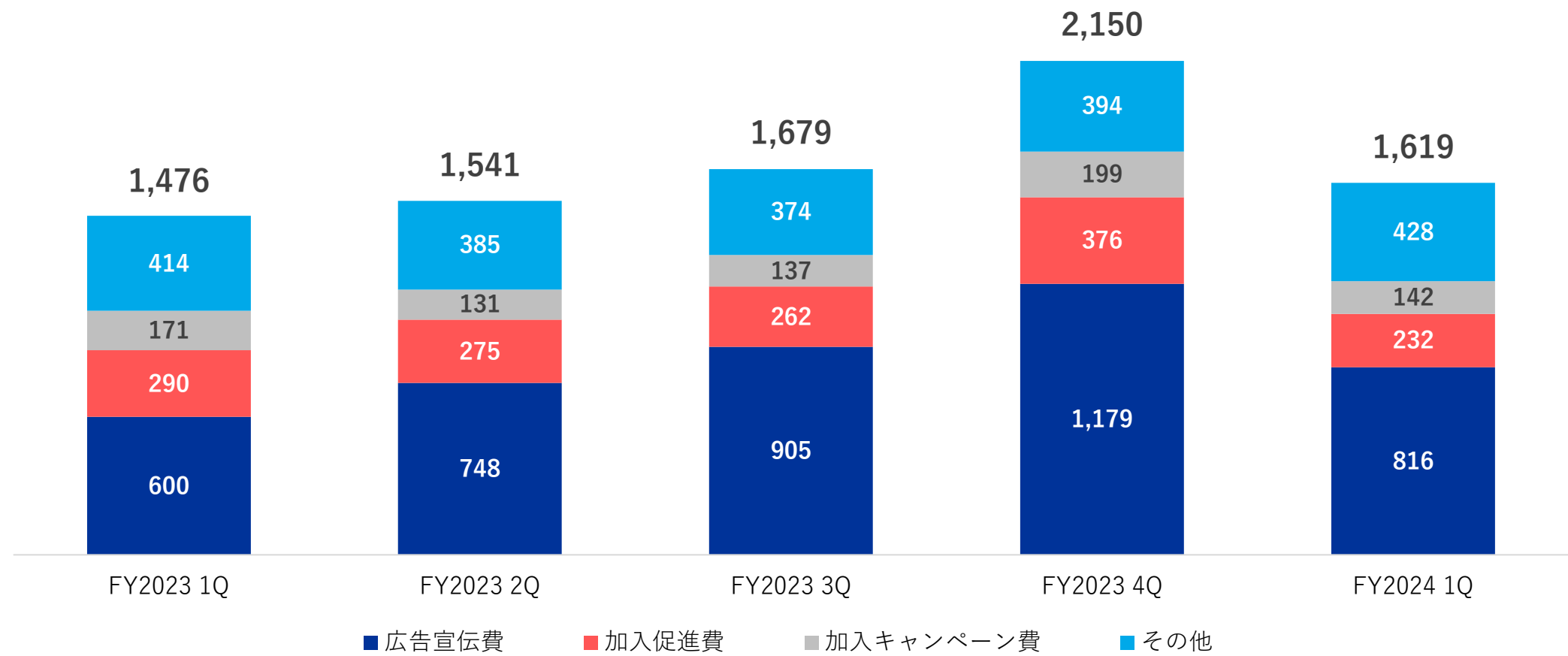


^{*1} 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。
契約者が支払う視聴料のうち、スカパー！では約30%を業務手数料、スカパー！プレミアムサービス、およびスカパー！プレミアムサービス光では、番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

^{*2} 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

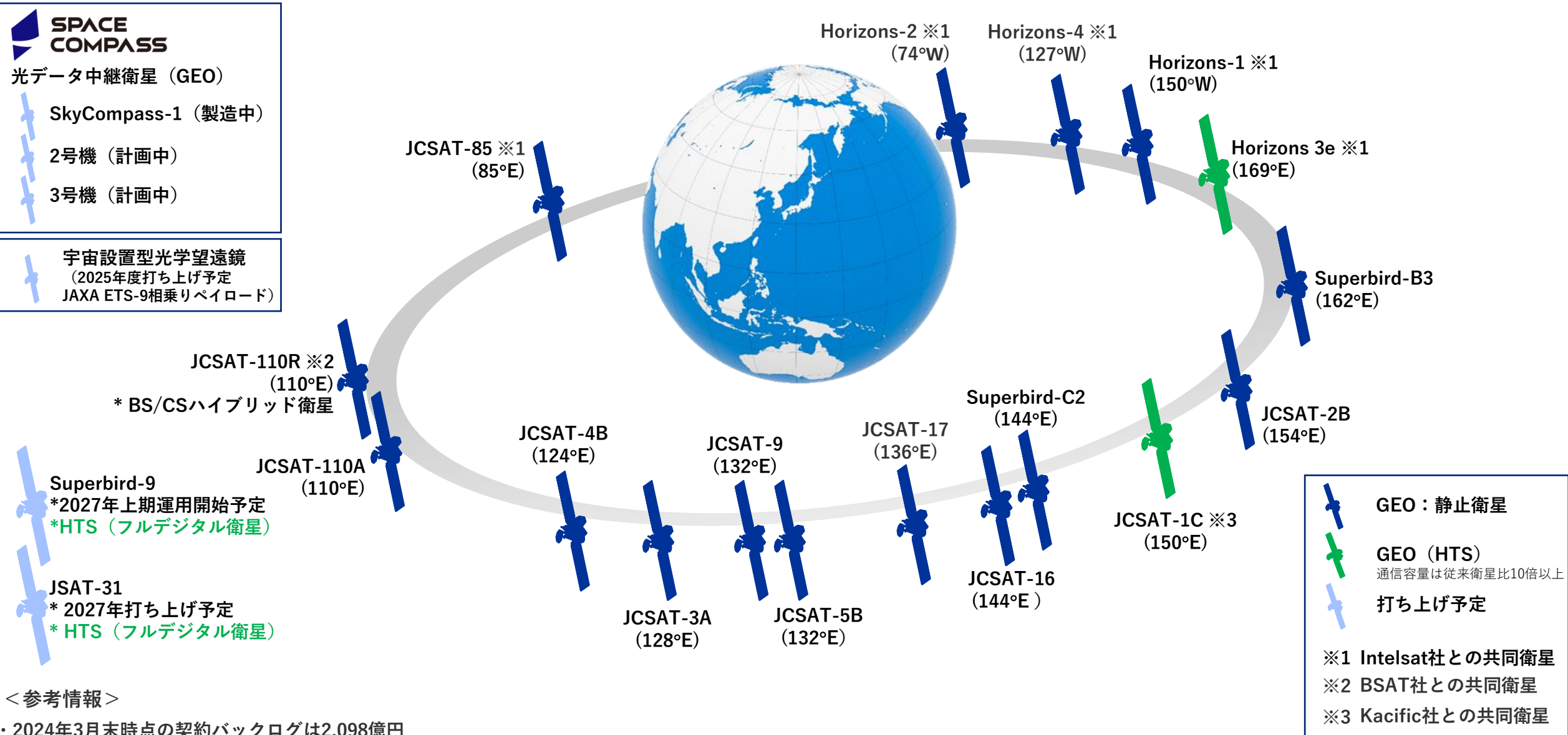
顧客獲得費用総額（SAC）

（百万円）



- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)、販売インセンティブ
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等

北米上空からインド洋上空まで 計17機 の衛星を保有



保有衛星：静止軌道衛星（GEO）17機

衛星		軌道位置	衛星バス	打ち上げ年月日 (日本時間)	打ち上げロケット
Horizons-1	※1	西経150度	Boeing 601HP	2003年10月1日	Zenit-3SL (Sea Launch)
JCSAT-9		東経132度	Lockheed A2100AX	2006年4月13日	Zenit-3SL (Sea Launch)
JCSAT-3A		東経128度	Lockheed A2100AX	2006年8月12日	Ariane 5 (Arianespace)
Horizons-2	※1	西経74度	Orbital STAR2	2007年12月22日	Ariane 5 (Arianespace)
Superbird-C2		東経144度	MELCO DS2000	2008年8月15日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-5B		東経132度	Lockheed A2100AX	2009年8月22日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-85	※1	東経85度	Orbital STAR2	2009年12月1日	Zenit-3SL (Sea Launch)
JCSAT-110R	※2	東経110度	Lockheed A2100AX	2011年8月7日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-4B		東経124度	Lockheed A2100AX	2012年5月16日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-2B		東経154度	SSL1300	2016年5月6日	Falcon 9 (SpaceX)
JCSAT-16		東経144度	SSL1300	2016年8月14日	Falcon 9 (SpaceX)
JCSAT-110A		東経110度	SSL1300	2016年12月22日	Ariane 5 (Arianespace)
Superbird-B3		東経162度	MELCO DS2000	2018年4月6日	Ariane 5 (Arianespace)
Horizons 3e	(HTS) ※1	東経169度	Boeing 702MP	2018年9月26日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-1C	(HTS) ※3	東経150度	Boeing 702MP	2019年12月17日	Falcon 9 (SpaceX)
JCSAT-17		東経136度	LM2100	2020年2月19日	Ariane 5 (Arianespace)
Horizons-4	※1	西経127度	Maxar 1300	2023年8月3日	Falcon 9 (SpaceX)

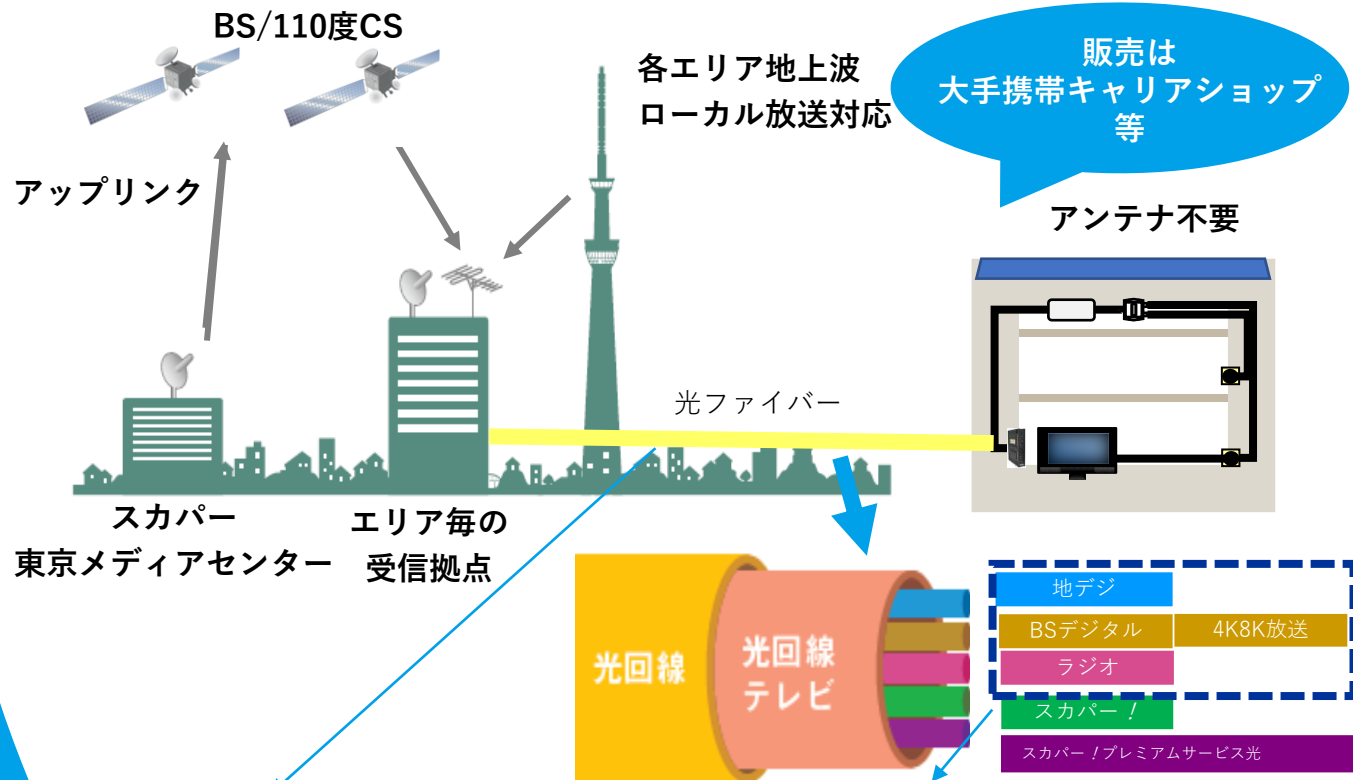
※1 Intelsat社との共同衛星／※2 BSAT社との共同衛星／※3 Kacific社との共同衛星

	Kuiper	Starlink	OneWeb	LightSpeed
衛星機数 (計画)	3,236機	(第1世代) 4,408機 (第2世代) 7,500機	(第1世代) 648機 (第2世代) 360機	198機
サービス 周波数	Ka Band	Ku band	Ku Band	Ka Band
通信速度	約数百Mbpsクラス			
サービス 提供状況	2026年～ サービス開始予定	サービス提供中	・一部地域サービス提供中 ・日本国内提供準備中	2027年後半 サービス開始予定
当社取り組み	NTTグループと 戦略的協業に合意	Starlink Business 2023年12月～提供	—	—

※EUROCONSULT SATELLITE CONNECTIVITY AND VIDEO MARKET 2023を元に当社にて作成。一部当社調べ含む。

光再送信サービスの仕組み

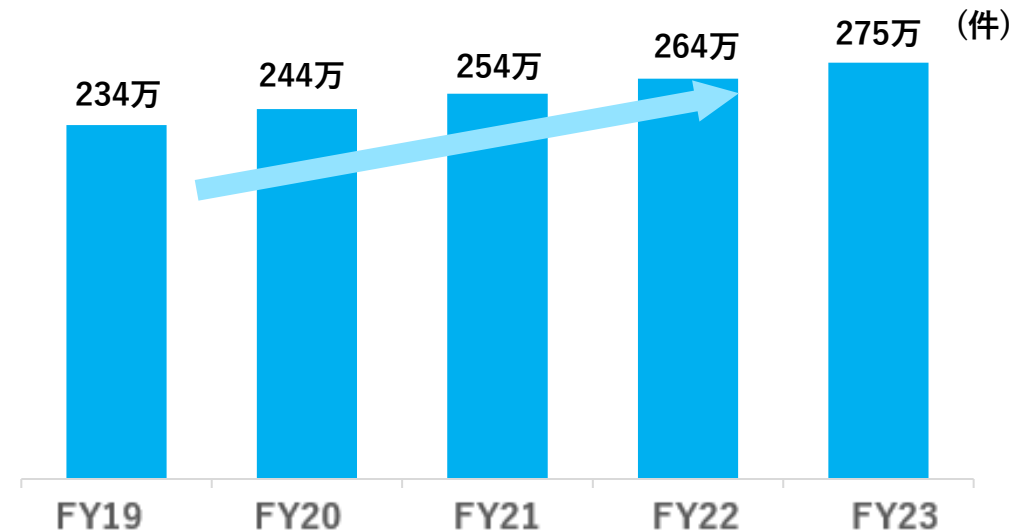
- ・戸建・マンション向けに光回線サービス上で地上波・BS・CS放送等を再送信
- ・提供エリアは世帯カバー率77%まで順調に拡大



- 提供可能世帯数：約4,350万世帯（37都道府県）
- 接続世帯数：278万世帯

* 2024年6月末

接続世帯数推移



費用：
通信事業者への回線料等

月額利用料：825円

テレビ視聴サービス330円/月（スカパーJSAT提供）
+ 光回線テレビ伝送サービス495円/月（コラボ事業者提供）
※料金は戸建ての場合（税込）

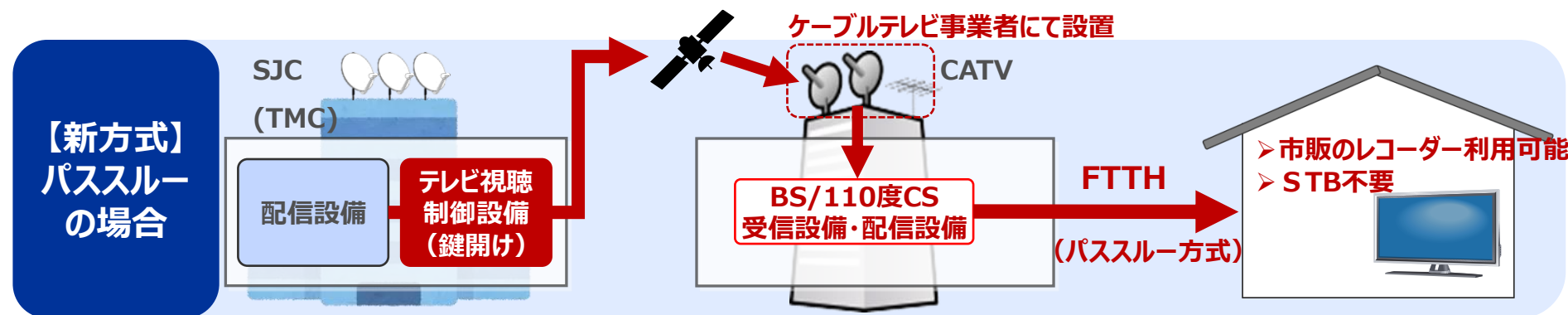
衛星通信と視聴鍵信号管理技術を使ってケーブルテレビ事業者の課題を解決

➤ 25局導入決定 * 2024年6月末

【サービスイメージ】

＜主な導入メリット＞

- ・ ACAS対応への設備投資コスト削減
- ・ お客様宅のSTB不要
- ・ 多チャンネル放送サービス継続 等



＜サービスの詳細はこちら＞



ケーブルテレビ事業者とは、スカパー！番組配信の普及促進や、コネクテッドTV戦略等、更なるアライアンス強化を目指す。

経営資源

蓄積された実績とノウハウ

約30年にわたる衛星調達・運用、
放送プラットフォーム運営

+

多様な専門性・価値観の人財

第一級陸上無線技術士:120名

電気通信主任技術者:109名

+

お客様・ビジネスパートナー との長期にわたる信頼関係

500万件の顧客基盤

+

事業の原動力となる設備

静止衛星17機

通信設備:国内7拠点/海外24拠点
(※他社資産含む)

200チャンネル送出

+

安定した財務基盤

自己資本 2,554億円

自己資本比率 64%

長期格付A (R&I,JCR)

ビジネスモデル

集める

届ける

拡げる

宇宙事業



高品質な衛星調達・
運用による、安定した
通信インフラの提供



顧客課題を見出し、
アイデア・技術の
組み合わせにより解決



メディア事業

スカパー!

放送・配信設備の集約による
高い経済合理性の実現
コンテンツと視聴者が出会う
プラットフォームサービスの提供



コンテンツを起点とし、
データ・顧客基盤の
活用による
新たな体験の提供



既存事業の収益性強化

新領域事業の展開

経営戦略

人的資本強化

経営基盤拡充

重要課題 テーマ

(マテリアリティ)



いつでもどこでも
ずっとつながる



ココロ動く、
未来へ



地球と
生きる



クリーンな
宇宙に



未来を変える
イノベーション



パートナ
シップ



正しく
しなやかな経営



一人ひとりが
活躍できる会社



次世代のため
地域のため

目指す姿

社会へ提供する価値

宇宙と地球のあらゆる
情報・感動をつなげる

すべての空間を対象とした
革新的な通信ネットワーク
及び地球規模のデータ収集
ネットワークを構築し
超スマート社会の実現に貢献

人と人、企業、社会をつなぐ
プラットフォームとして
多様で創造性豊かな社会の
実現に貢献

当期純利益
250億円超

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ

不便が「快適」にかわる生活へ

好きが「大好き」にかわる人生へ

社会の変化

脱炭素/循環型社会
への注目

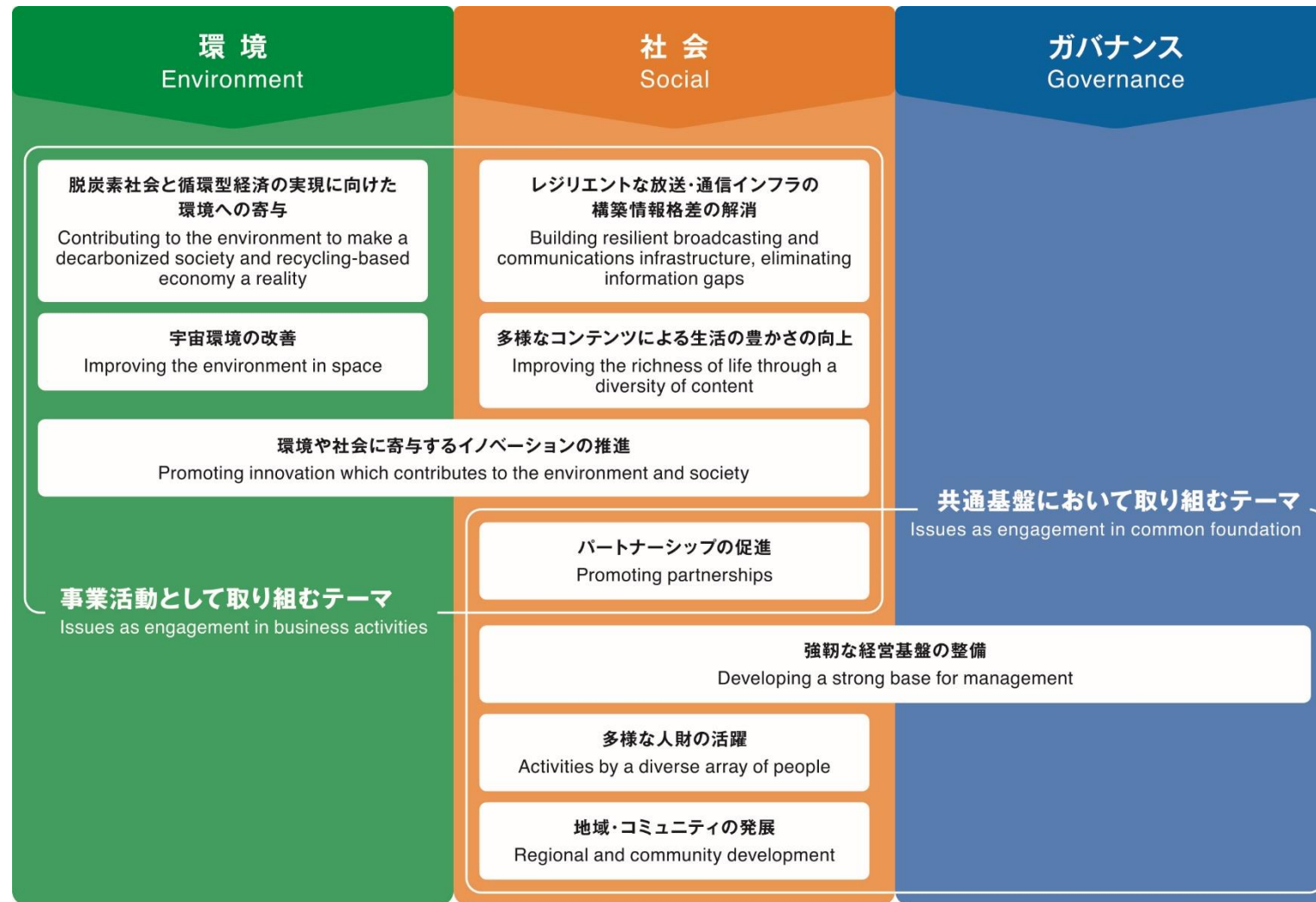
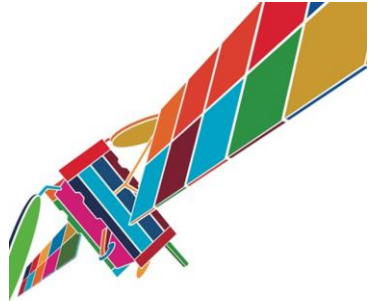
AI/Web3の
急速な発展

人口動態の変化、
嗜好の多様化

サイバーセキュリティ
リスクの増大

リアルにとどまらない
地政学リスクの高まり

9つの重要課題（マテリアリティ）テーマ



当社グループのサステナビリティ詳細は、こちらをご覧ください。
<https://www.skyperfectjsat.space/sustainability/>



■ FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に初選定（2024年6月）

■ GPIFが採用する6つの日本株ESG指数のうち、5指数に採用

- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクトリーダーズ指数
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



■ その他外部からの評価



Rating : **A**



Rating : **A-**

えるぼし認定3つ星

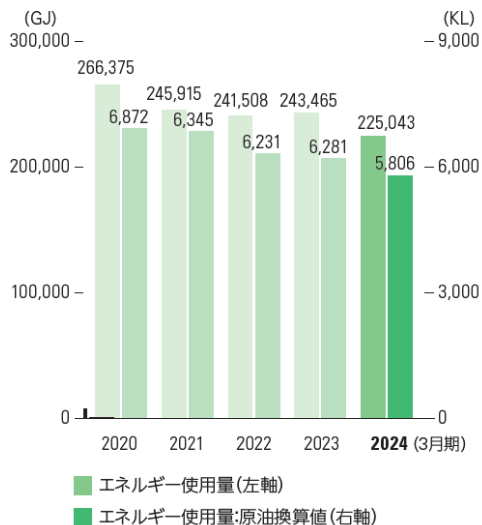


くるみん

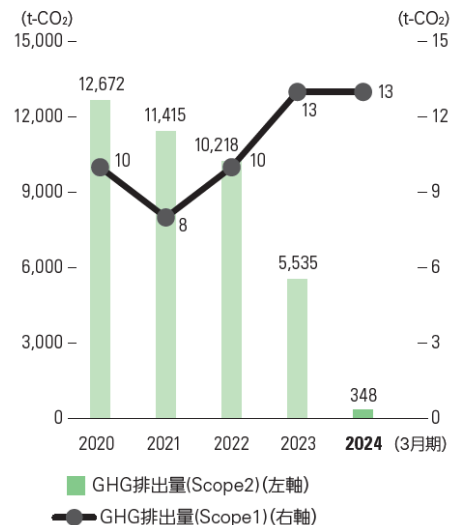




エネルギー使用量



GHG排出量



廃棄物総排出量

2024年3月期(2023/4/1～2024/3/31)	(t)
産業廃棄物等総排出量計	79.081
一般廃棄物等総排出量計	62.059
総排出量合計	141.140

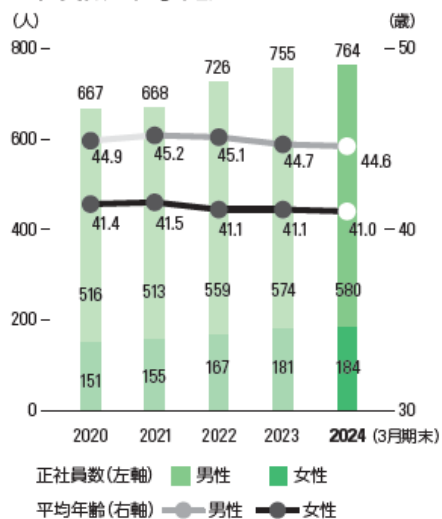
(株式会社スカパーJSATホールディングス及び国内連結子会社のうち株式会社スカパー・カスタマーリレーションズの一般廃棄物量を除く)

Scope1: 温室効果ガスの排出源からの直接的な大気中への温室効果ガスの排出量
Scope2: 他者から供給を受けた電気、熱の利用により発生した電気、熱の生成段階でのCO₂排出量
(サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン(環境省・経済産業省))
GJ(ギガジュール:エネルギー量の単位)、t-CO₂(重量トン:エネルギー使用量をCO₂基準で換算して重量表示)

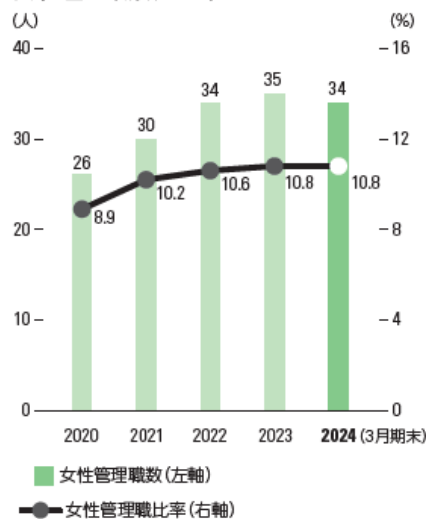
2023年度実績の各ESGデータは当社グループサイトにて公開しています。

https://www.skyperfectjsat.space/sustainability/library/data_e/

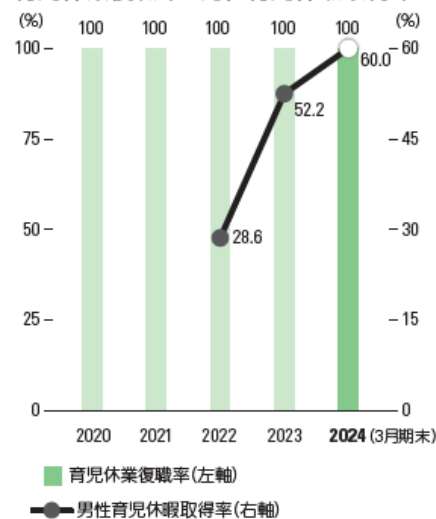
正社員数・平均年齢



女性管理職数・比率



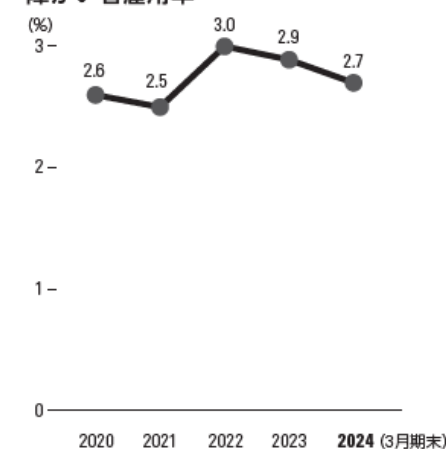
育児休業復職率・男性育児休暇取得率



キャリア採用率



障がい者雇用率



直近の主なニュースリリース

日付	タイトル（クリックで該当リリースにリンク）
7月30日	NEDO 公募「経済安全保障重要技術育成プログラム」における「HAPSによるリモートセンシングを用いたMDAシステムと運航管理技術の開発・実証」プロジェクトの採択について
7月25日	「チ。－地球の運動について－」TVアニメ全貌解禁 ～キャスト・ティザー映像・放送情報について～（製作委員会幹事：株式会社スカパー・ピクチャーズ）
7月19日	当社取締役並びに当社子会社の執行役員及び理事に対する株式報酬としての新株式発行の払込完了に関するお知らせ
7月2日	2024年 6月末現在 加入件数について
6月27日	スカパー J S A T、FTSE Blossom Japan Indexの 構成銘柄に初選定
6月25日	組織変更及び人事異動に関するお知らせ
6月21日	役員人事の決定のお知らせ
6月21日	当社の取締役並びに当社子会社の執行役員及び理事に対する株式報酬としての新株式発行に関するお知らせ
6月18日	スカパー J S A T、WFP 国連世界食糧計画とフィリピン向け災害用衛星インターネット回線提供について合意～国際的な災害対策、復興支援に協力～
6月4日	2024年 5月末現在 加入件数について
5月27日	通信衛星 JSAT-31 の調達契約の締結について
5月8日	当社及び子会社の役員人事等に関するお知らせ
5月7日	2024年 4月末現在 加入件数について
4月26日	剰余金の配当（増配）及び 2025 年 3 月期配当予想に関するお知らせ
4月25日	ストリーミングスティック「スカパー！+（プラス） ネットスティック」を新開発 コネクテッドTV(CTV)事業を立ち上げへ
4月22日	スカパー J S A T 英国のベンチャーキャピタルSeraphimが組成するSeraphim Space Ventures II LPへ出資～スタートアップとの協業加速と宇宙業界のさらなる活性化へ～
4月17日	スカパー J S A T 初開催「SPEXA -Space Business Expo-」に出展 宇宙ビジネスの取り組みを紹介
4月2日	2024年 3月末現在 加入件数について

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。

宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、

これらすべての Space が笑顔で満たされるように。

日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、

ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。